

特集1《続・めし》

- ① めし屋 好きだな店・きらいな店 人気投票結果発表
- ② 《地図》釜ヶ崎すし屋おぼろり屋案内
- ③ 《地図再説》いろんな店のいろんな話
- ④ 《読者から》私もおずきがゆきを食べた(河本乾文) 飯場のもじの「しんせ」
- ⑤ 《こひいきスイセン》おでんとおかま
- ⑥ 《東京レポート》山谷のめし屋
- ⑦ 《考えたこと》流し者とオフクロの味

☆《ニュース寸評》国鉄調直・青刈り その他

☆とせいでんさんばん 渡世伝言板

☆へれんさいV釜ヶ崎手帖(十)×一〇年先のこの街は

☆あの寅さんが土方をやるそうなの—— 関西「口情報」紹介——

① 町職直後の釜の生活—— 戦犯をまぬがれた元少将の話——

② 稲草という草はなし—— 釜ヶ崎の歴史と栄光ある伝統について——

岡田 宇土 41

紅^{くま} キノ子 23

木内 正 18

林田源三郎 16

特集2 釜ヶ崎の歴史

★★「読者の声」「読切連載小説」は今月はお休みです。

※表紙題字のバックの「腹をたてる……」(原物は各行末に「な」がつく!!)というのは釜の中、「町を明るくする会」(オレたちとは無関係)がはった物を写真で約5/4に縮小。

へ逃げた女房にや 未練はないが

お乳ほしがる この子が可愛い

子守唄など にがてな俺だが

馬鹿な男の 浪曲師

一つ聞かそうか ねんころり

《セリフ》「そりゃ……無学なこの俺を親にもつお前は瓜
びんな奴さ。泣くんじゃネエ、泣くんじゃネエよ。あ
んな薄情なおつ母さんを呼んでくれるなおい等も立
けるじゃねえか。ささ、いい子だ、ねんねしな」

—— 越純平・作詞『浪曲子守唄』(一九六三)